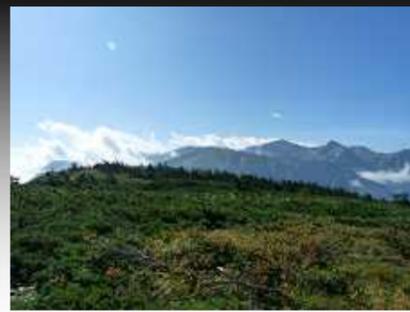


～ヒスイの郷小滝から北アルプスへ～  
**新潟県糸魚川市 中俣新道ルートガイド**

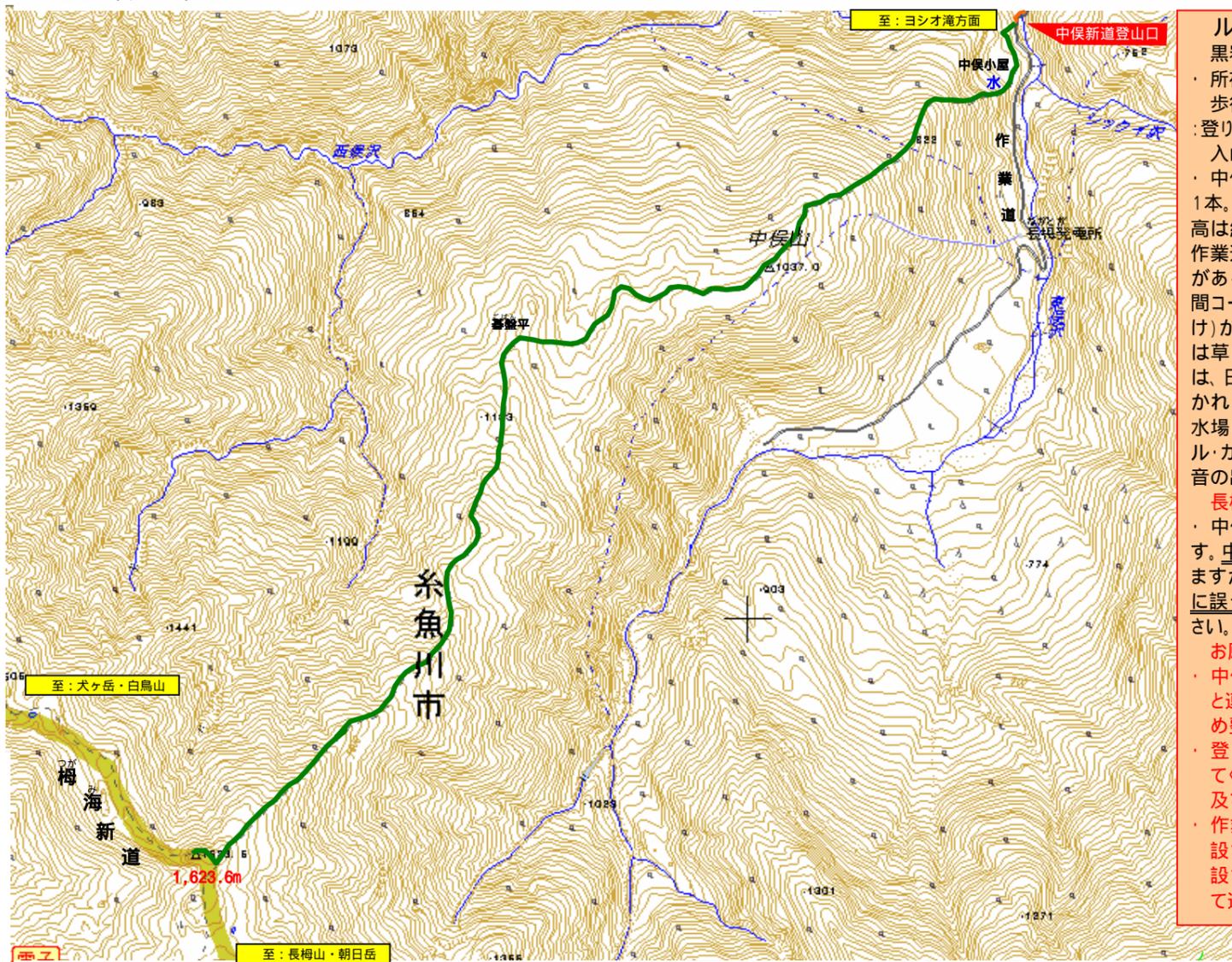
作成・監修：  
 いりやま岳友会 会長 中村 光信 2012年1月  
 問合せ先 025-552-8707(FAX 兼)



朝日岳山頂と朝日岳山頂の遠望、中俣新道から朝日岳まで一泊二日コース



黒岩山(1,623.6m)山頂・珍しいサルのコシカケ



**ルートの概要**

黒岩山：標高 1,623.6m  
 ・所在地：新潟県糸魚川市大字小滝  
 歩行時間(ゲート～黒岩山山頂)  
 ・登り/約4時間15分・下り/約2時間45分  
 入山ルートの状況  
 ・中俣新道登山口から山頂付近までの登山道は1本。ゲート付近の標高は約270m。登山口の標高は約550m。ゲートから登山口までは未舗装の作業道を歩く。作業道の途中には勇壮なヨシオ滝がある。登山口から登山道となり、ブナなどの林間コースを歩く。基盤平を過ぎると、青崩(あおぬけ)から沢を登る。黒岩山山頂に近づくと、登山道は草に覆われる。梅海新道との分岐点においては、日本海方面(北側)と朝日岳方面(南側)へ分かれるため進行に注意が必要。飲料水は必携。水場は中俣小屋付近にあり、クマやイノシシ、サル・カモシカ等の野生動物が出没するため、鈴等の音の出るもの必携。

- 長梅発電所方面への進入に注意**
- ・中俣新道登山口に案内木柱が設置されています。中俣橋から100m南側の左岸に設置されていますが、案内木柱に気づかず、長梅発電所方面に誤って進む登山者が散見されます。ご注意ください。
- お願い**
- ・中俣新道は、いりやま岳友会の有志が林野庁と連携し、北アルプスの自然環境を保護するため整備した登山道です。
  - ・登山道の利用者は、自己責任において入山してください。利用者の事故等については林野庁及び糸魚川市は一切の責任を負いません。
  - ・作業道については、砂防等の管理のために敷設された道路ではないため、自己責任において通行してください。

**登山ルートガイド** ( 等の数字は地図及び経路上に示した箇所です。)

車両の利用者は、「林道入山線」沿い小滝川「戸倉橋」左岸にある自動車置場にて車両を駐車する。ここから「林道入山線」を南下、徒歩で登山口へ向かう。

自動車置場



滝上発電所付近に、車両通行規制を目的としたゲートが設置されている。登山者はこれをくぐり、登山口へ向かう。

林道入山線ゲート



「林道入山線」ゲートからヨシオ滝まで小滝川沿いの作業道を歩く。ゲートからヨシオ滝までは1時間ほどを要する。

ヨシオ滝



ヨシオ滝から中俣新道登山口まで、引き続き作業道を歩く。ヨシオ滝から中俣新道登山口までは30分ほどを要する。

中俣新道登山口



中俣小屋



中俣小屋に近接して水場がある。黒岩山までの間において、唯一の水場。水量が豊富で夏場においても枯れることはない。給水を忘れずに!

中俣小屋水場



中俣小屋から勾配のある登りとなる。樹木にはマーキングしてあるため、それを目安に歩く。

中俣のブナ林



標高 1,000m 付近。中俣山の中腹に中俣新道一の巨大岩が現れる。降雨時の雨宿りに利用可。

中俣新道一の巨大岩



標高 1,037m。中俣山山頂。山頂を示す看板あり。

中俣山山頂



標高 1,080m 付近。青崩(あおぬけ)から沢を登る。ガラ場のため足もとに注意が必要。夏場は涼しい。

青崩(あおぬけ)



標高 1,130m 付近。ブナの大木。心なしか名前が彫り込んである。

ブナの大木



標高 1,200m 付近。登山道が草原に変わる。踏み跡を頼りに進むこと。

第一草原



標高 1,600m 付近。梅海新道との分岐点に至る。環境省設置のプレートがあるため、進行方向に注意すること。

黒岩山山頂付近



梅海新道分岐点



**北アルプス北部で咲く山野草**

カタクリ



シャクナゲ



シラネアオイ



タカネバラ



ヘニバナイチゴ



チングルマ

